

2012年4月

発行:(財)日本フィルハーモニー交響楽団 〒166-0011 東京都杉並区梅里 1-6-1 TEL 03-5378-6311 FAX 03-5378-6161

【福島県南相馬市・伊達市の中学校 4 校で吹奏楽クリニック&合同合奏】

3月27~30日にかけて、福島県の中学校4校の吹奏楽部生に対し、クリニックを行ってきました【協賛:MUFG・ユネスコ協会 東日本大震災復興育英基金、三菱東京UFJ銀行、日本ユネスコ協会連盟】。訪問したのは、南相馬市立原町第一中学校(27日)、伊達市立桃陵中学校(28日)、南相馬市立鹿島中学校(29日)、同市立原町第二中学校(30日)です。南相馬市は日本フィルが本拠を置く杉並区と「災害時相互援助協定」を結んでおり、今回は杉並区役所が南相馬市の教育委員会に働きかけ、三菱東京UFJ銀行の協力にて実現しました。

講師はクラリネット/蒲谷隆行、フルート/藤田真頼(賛助)、トランペット/杉本道応(賛助/27~28日)・星野究(29~30日)、ホルン/原川翔太郎、トロンボーン/岸良開城(27~28日)・中根幹太(29~30日)。前日26日に福島駅から車で約2時間、途中、計画的避難区域に指定された飯舘村を通り、南相馬市に入りました。エリアの1/3が避難地点に指定された南相馬からは、多くの方が郡山市や福島市に避難されています。訪問した市内の3校は、避難に伴う転校による部員の減少に悩まされており、中には合奏もままならないという状況の学校もありました。午前・午後の3時間をかけてクリニック、その後、合同合奏⇒講師単独演奏⇒パートリーダーと先生からの感想発表⇒記念撮影、という流れですすめられ、首の出し方などの基礎練習に多くの時間が割かれました。

クリニックの時間中、協力いただいた三菱東京UFJ銀行の方が、「MUFG・ユネスコ協会 東日本大震災復興育英基金」の一環で、学校の花壇再生として花を植えられました。(写真上/原町一中 下/桃陵中)

原町第一中学校は、部員は50人から29人に減りながらも、昨年は日本管楽合奏コンテストA部門では日本一(最優秀賞)になる等、一人一人がとても意欲的でした。伊達市立桃陵中学校は、福島県北部の内陸部にあり、部員の中には浪江町や大熊町から越してきた生徒もいました(部員27人)。「毎日の基礎練習の方法まで教わり、とてもためになりました」との感想をいただきました。また、学校の正門前には大きな花壇があり、三菱東京UFJ銀行の方が植えた花の苗が、美しく整然と並びました。

鹿島中学校は南相馬市の中でも原発から一番遠い学校のため、昨年10月まで周辺の4校が同居していました。周辺には仮設住宅も点在しています(部員は15人)。仮設住宅に住み、家で思い切り音が出せない悩みを抱える部員もいました。

この日、全行程の送迎を含め現地でコーディネートしていただいた、NPO法人自然環境応援団の上條大輔さんのガイドで、海岸付近に立寄りました。「津波が来る前、ここは住宅地だったんですよ」との説明が信じられないほど、何も無い整然とした更地が遙かに広がっていて、あまりの寂寥感に私たちは言葉を失い、立ち尽くすばかりでした。

原町第二中学校は、震災と原発の影響で全校の約半分が避難し転校していきました(部員は現在14人)。楽器にはらつきがあり、合奏もままならない状況とのことでしたが、「人数が減り、部員のモチベーションも下がりぎみでしたが、プロの方の演奏が新たな目標になりました」と、先生にも喜んでいただきました。

南相馬市は一部の地域を除き、避難区域の解除が進む等で、学校には徐々に生徒が戻ってきています。しかし転校せざるを得なかった吹奏楽部員の中には、「せめてクラブの盛んな学校に行きたい」と希望するケースも多いとのこと。仲間との別れを余儀なくされている吹奏楽部へのクリニック、今後も日本フィルは継続していきたいと思っています。(写真上/鹿島中 下/原町二中)



【埼玉県加須市 騎西コミュニティセンターで訪問コンサート】

3月28日(水)、埼玉県の騎西コミュニティセンターで、日本フィル弦楽四重奏団によるコンサートが開催されました。《主催/日本フィル、共催/(財)埼玉県産業文化センター、後援/加須市教育委員会》騎西町では、福島第一原発のある福島県双葉町の大勢の市民の方々(当初は約1200人、現在は約400人)が、避難生活を送っています。また、双葉町の役所機能は、現在でも旧埼玉県立騎西高校(避難所併設)に移転されたままになっています。メンバーは第一ヴァイオリン/神尾あずさ、今回司会を務めたチェロ/山田智樹(福島県三春町出身)、第二ヴァイオリン/豊田早織とヴィオラ/高橋智史は、昨年5月の騎西小学校での訪問コンサートにも出演しました。天気予報では雷やにわか雨の可能性もあり、日が暮れるにしたがって風が強くなりましたが、コンサートには、双葉町民の方々のほか、周辺地域にお住まいの方々も併せて、約65人のお客様にご来場いただきました。楽器の紹介、演奏にあわせてお客様が一緒に歌う曲を含

